

電子デバイス（ディスプレイ、半導体、電子部品等）の市場、技術、業界動向を中心に

NEWS TOPICS (No. 138) 2026 年 6 月

越石健司

■ディスプレイデバイス（液晶・有機EL 他）・タッチセンサー・部材

□シャープ ディスプレイ技術でガラスインターポザー開発に意欲 2026. 6. 11
シャープは既存事業の収益化を進めるとともに、ディスプレイ技術を基盤とした新規事業創出にも力を入れる。半導体後工程市場への参入も検討している。

将来の成長エンジンの創出

SHARP

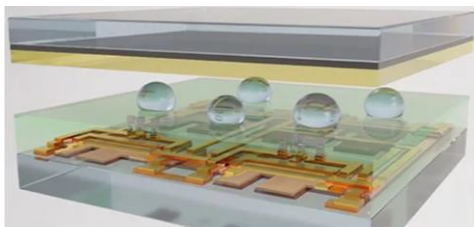
培ってきたディスプレイ技術を基盤に将来の成長エンジンを創出し、ビジネス領域を拡大



後工程自動化の研究開発を行うパイロットラインを亀山工場に構築し、2027 年度中の稼働を目指し進めている。液晶モジュール実装やパネル生産技術を生かして、先端パネルレベルパッケージプロセスの開発も検討しているという。シャープは 1m サイズのガラス基板のハンドリング経験や、反らないようにガラスを積層するノウハウなどがあり、ガラスインターポザーパネルの開発に役立つと考えている。

□ディスプレイ技術をバイオ・医療に 試料の滴を電気で動かすデジタルマイクロ流体 2026. 6. 12

ジャパンディスプレイ（JDI）は、培ってきたガラスの微細加工技術をバイオ・医療に応用する。米国のスタートアップ、Biological Processing Unit（以下 BPU）を開発する CyteSi と覚書を締結。液滴状の試料を電気の力で動かし、分割、混合、反応させるデジタルマイクロ流体（DMF）装置に生かす。人間の手作業で行ってきた実験を自動化できる。



BPU 向けバックプレーンのイメージ図



CyteSi の BPU

JDI HP より

□TV 液晶パネル、上昇一服 5 月大口価格横ばい、W 杯向け一巡 2026. 6. 26

テレビ用液晶パネルの価格の上昇が一服した。大型品の指標となる TFT55 型オープンセル（バックライトがついていない半製品）の 5 月の大口取引価格は、前月と同値水準の 1 枚 121 ドル前後で決着。5 カ月ぶりの横ばいとなった。これまで価格上昇をけん引してきたサッカーワールドカップを見据えたテレビメーカーのパネル調達がほぼ一巡した。

■半導体

□日本電気硝子、ヨコオと戦略的業務資本提携、半導体・通信分野の開発加速

2026. 6. 2

日本電気硝子はヨコオとの戦略的業務資本提携を発表した。半導体および情報通信分野を中心に、新製品・新技術の開発を加速する。LTCC 基板やガラスインターポザーを用いた半導体・光電融合デバイス向け検査基板、評価用基板、検査治具などの技術・製品の共同開発と商用化に取り組む。双方が5億円を上限として相手方株式を取得した。

□半導体市場の成長率過去最高、26年90%に 初の1兆ドル突破

2026. 6. 2

主要半導体メーカーで構成する世界半導体市場統計（WSTS）は2日、2026年の世界市場が25年比90%増の1兆5112億ドル（約240兆円）になると発表した。1兆ドル突破は初めて。成長率は過去最高だった1995年の42%を大きく上回る。世界的な人工知能（AI）利用の浸透で、データセンター向けの高性能半導体の需要が大幅に増える。WSTSは2025年12月時点で、26年の市場規模が9754億ドル（約155兆円）になるとの予測を公表していた。市場では今回の見通し修正で1兆ドルの大台に乗るかが注目されていた。わずか半年間で予想を55%上方修正するほど市場拡大は急速だ。

26年は過去最大の伸び率を記録する
(半導体市場と伸び率、WSTS調べ)



□エヌビディアの新半導体、AI 操作を PC 上で完結 データ拠点介さず

2026. 6. 2

エヌビディアがパソコンで人工知能（AI）を効果的に動かす半導体を開発した。データセンターを通じて動かしていた高性能 AI をパソコン上だけで使えるようにする。各ソフトをクリックして使う操作は、AI に作業を「委任」する形へと転換する。1日に台湾で開いた技術イベント「GTC 台北」で半導体「NVIDIA RTX Spark」を発表した。

□アドマテックス、先端半導体向けフィラーで存在感 ハイエンド領域で高シェア

低α線型に力 歯科材なども品揃え

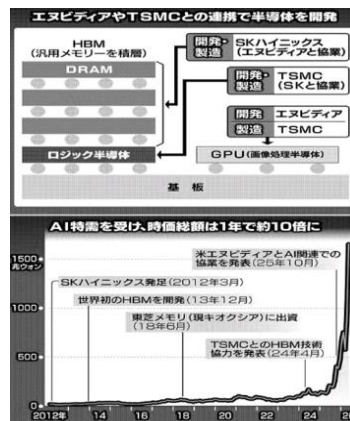
2026. 6. 3

独自製法の「爆燃法」を武器にフィラー専門メーカーのアドマテックスが存在感を高めている。半導体の微細化にともない、小粒径のシリカフィラーの引き合いが増加。1μm以下のハイエンド領域でデファクトスタンダードを獲得。アドマテックスはトヨタ自動車発の第1号ベンチャーとして発足。

□韓国SK、AI時代のメモリー王者に サムスンしのぐ利益率と人気

2026. 6. 4

韓国半導体大手のSKハイニックスの稼ぐ力が際立っている。人工知能（AI）向けのメモリー半導体の特需を受け、直近の売上高営業利益率は70%超と驚異的だ。最大顧客の米エヌビディアとの同盟関係を生かし、メモリーを半導体市況に翻弄される汎用品から脱却させようともくろむ。



□ T S M C、CoPoS ガラス基板の時間軸を公表

2026. 6. 4

魏哲家 CEO「量産に近道なし、少なくとも 2～3 年先」

TSMC の魏哲家董事長は株主総会で、次世代パネルレベル先進パッケージング技術

「CoPoS (Chip-on-Panel-on-Substrate)」の試験ラインが稼働していることを明らかにしたが、量産に近道はなく、相当規模に達するまでには 2～3 年を要するとの見通しを示した。CoPoS はガラス基板を用いて従来材料の一部を代替し、AI・HPC 向け大型チップのパッケージングにおける反りや生産能力のボトルネック解消を目指す。

□政府、ラピダスに 1500 億円追加出資 2ナノ世代半導体量産へ

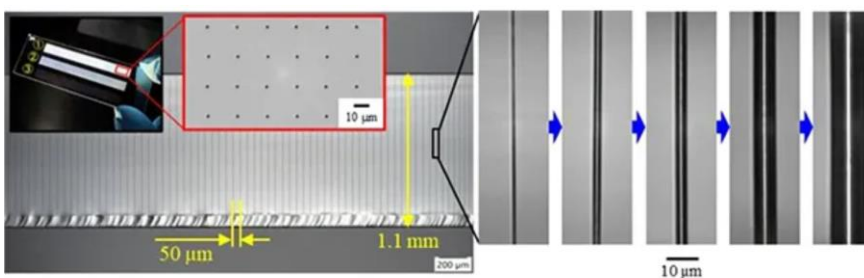
2026. 6. 8

政府はラピダスに 1 5 0 0 億円を追加出資した。資金は主に回路線幅 2 ナノメートル

世代の半導体の量産に向けた設備投資に充て、2 0 2 7 年度の量産開始を目指す。政府支援を一層盤石にし、ラピダスの取り組みを後押しする。情報処理促進法（情促法）に基づき、経済産業省が所管する情報処理推進機構（I P A）を通じて追加出資した。

□ガラスに従来の 2 万倍速で微細貫通穴、理研が半導体向け加工技術を開発

2026. 6. 10



GHzバーストモード超短パルスによるガラス貫通穴形成とエッチングによる穴径制御

スマホや AI を支える半導体は、複数のチップを高密度につなぐ実装の技術が性能を左右する。理化学研究所（理研）とエンプラス研究所の共同研究グループは 6 月 10 日、その土台となるガラス基板に、極めて細い貫通穴を従来の 2 万倍以上の速さで開ける加工技術を開発したと発表した。研究グループは、ごく短い光のパルスを GHz の間隔で束ねて打つレーザーを、円錐形のレンズで細長いビーム（ベッセルビーム）に整えて使った。厚さ 1.1mm のガラスに 1 回照射するだけで、穴径 1.1 マイクロメートル（μm）、深さが穴径の 1000 倍にあたる貫通穴を、1 ナノ秒以下で開けた。先細りや亀裂のない、きれいな穴ができたという。研究グループは、この速さを世界最高とする。

□日本特殊陶業と NTK セラミック

2026. 6. 12

セラミックインターポージャー基板や、優れた放熱特性を持つ直径 300mm の窒化アルミニウム基板などを展示

Niterra グループの日本特殊陶業と NTK セラミックは「SEMISOL 2026（半導体後工程技術&ソリューション展）」に出展し、チップレット実装向けのセラミックインターポージャー基板や、透光性セラミック基板などを展示した。日本特殊陶業のビジネスインプリメンテーション本部で主管を務める山田隆明氏は、特にセラミックインターポージャー基板は「(Si とガラスに続く) 第 3 のインターポージャー基板として期待されている」と語る。



□JX 金属、半導体材料の生産 10 倍 光通信向け、AI 電力抑制

2026. 6. 16

JX 金属は 1200 億円を投じて光通信に使う半導体材料の生産能力を最大 10 倍に引き上げる。人工知能 (AI) 普及でデータセンターの電力消費量が急増している。データ処理の手段を電気から光に置き換えることで電力消費を抑える光通信技術が注目されており、増産により米テック大手などからの需要をつかむ。「インジウムリン基板」と呼ぶ半導体材料を増産する。2030 年度までに茨城県内の 2 拠点に合計 1200 億円を投じる。...

□NTT「IOWN」、揺らぐ光の国際標準 米 AI 企業が枠組みづくりに参入

2026. 6. 16

IOWNはAIのデータ伝送を電気から光に置き換える

半導体への光技術の応用がカギに

IOWNの開発スケジュール

IOWN関連でエコシステムを構築

AI対応にNTTグループの技術を結集

光電融合はAI半導体の主戦場に

エヌビディア

巨額マネーで供給網を掌握

- 有力企業に1兆円規模の投資 (ルメンタム、コヒレント、マーベル、コーニング)
- 自社製品を開発、シェア独走の AIサーバーに組み込み展開へ

ジェンソン・ファンCEO

ブロードコム

開発で先行、規格も主導

- 2021年に参入表明、すでに量産段階でビッグテックに製品供給
- 3月には技術の標準化に向けた団体を設立、エヌビディアやAMD、メタも参画

ロイター

ホック・タンCEO

AMD

オープン戦略でエヌビディア対抗

- 2025年に米新興のエノセミの買収発表、中核技術を取り込み
- AI半導体でオープン型のエコシステム構築、エヌビディア依存回避の分散調達を受け皿狙う

リサ・スーCEO

マーベル・テクノロジー

巧みな協業でブロードコム猛追

- 買収で関連技術を吸収、セレスティアルAIやボラリオンを傘下に
- エヌビディアの投資受け入れ、同社の供給網に食い込みながら独自展開も

AP

マット・マフィーCEO

NTT の次世代通信基盤「IOWN（アイオン）」が転機を迎えている。人工知能（AI）インフラ向けに米半導体の巨人が光技術に参入し、開発を主導し始めた。NTT が得意の光技術で国際標準を狙う構想の実現が遠のきかねない。IOWN は電気によるデータ通信を光信号に置き換える構想を指す。データセンター間といった長距離から、サーバー内の半導体同士といった短距離まであらゆるデータ伝送を光に転換する。NTT は 2019 年に提唱し、技術開発に取り組んできた。32 年までに電力消費量を 100 分の 1 まで減らす目標だ。

もっとも、AI 時代の到来は光技術の競争環境を一変させた。実用化を目指すのは NTT に限らなくなった。米半導体大手が光技術を AI インフラの本丸として位置づけ、開発競争が激しさを増す。

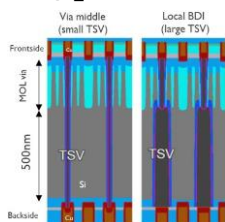
NTT は当初、IOWN の構想では光技術で国際標準を狙おうとしていた。国際普及団体 IOWN グローバルフォーラムを 20 年に米インテルやソニー（現ソニーグループ）と立ち上げ、170 社・団体以上と情報共有してきた。光技術の普及に向け研究や技術開発で仲間づくりを進める狙いがあった。今や NTT が呼びかけるまでもない。光電融合では既に米企業主導の枠組みが生まれつつある。米テック大手 6 社は 3 月、光電融合向けの標準規格を作る団体を設立すると発表した。ブロードコムやエヌビディアなど半導体大手に加え、米オープン AI や米マイクロソフトといった顧客側も参加する。NTT の名前は入っていない。

□ソニーと imec、次世代 3D 集積向け裏面接続技術を開発

2026. 6. 18

先端ロジック／メモリ支える技術に

ソニーセミコンダクタソリューションズ（以下、SSS）とベルギーの半導体研究機関 imec が、次世代の 3D 集積を可能にする高密度裏面インターコネクト技術を開発した。セルフアライン型絶縁構造を用いた新たな TSV（貫通ビア）技術によって、従来方式と比べて低抵抗かつ低リークな接続を実現するとともに、位置ずれ許容範囲を大幅に拡大。「先端ロジックやメモリ向けの新たな 3D 集積アーキテクチャを支える技術になる」としている。



セル高さ 115nm、厚さ 500nm バルクシリコンを想定した場合の、

従来の via-middle TSV 方式（左）と local BDI TSV 方式（右）の比較図 出所：imec

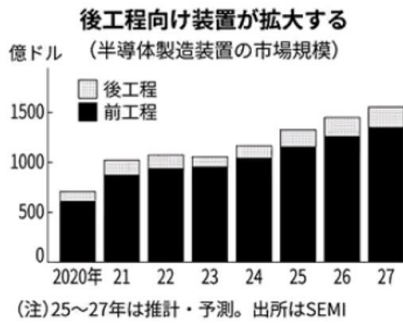
今回、両社が開発した中核となるのが「local BDI（Local Backside Dielectric Isolation：局所裏面絶縁構造）」だ。TSV とウエハー前面のアクティブ領域が重なる部分に局所的にセルフアライン型絶縁構造を形成することで、従来方式よりも製造しやすく、高性能な裏面接続を実現したという。

□米ラムリサーチ、欧州で半導体「後工程」研究拠点

2026. 6. 20

製造装置世界 3 位 ラピダスと先端品開発

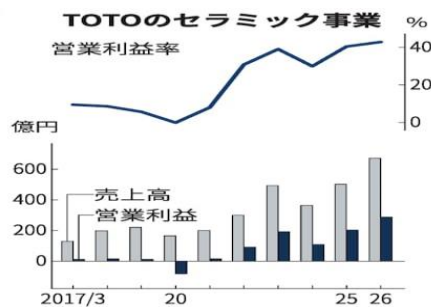
半導体製造装置 3 位の米ラムリサーチが 5 月、オーストリアに研究拠点を新設した。半導体の組み立て工程の重要性が増すなか、複数のチップを組み合わせる新技術を開発する。ラピダスとも協業して半導体の性能進化をけん引する。ラムリサーチはオーストリアのザルツブルクで画像処理半導体（GPU）やメモリーなどを組み合わせる研究開発を始めた。



装置各社の後工程向けの取り組み	
ラムリサーチ	オーストリアに研究開発拠点。ラピダスと協業
ASML	後工程向けで、配線を描く露光装置に参入
アプライドマテリアルズ	オランダのBESIに9%出資し、装置を共同開発
東京エレクトロン	「3次元実装」向けの装置を開発・生産
SCREEN	最先端の組み立て装置を2030年にも量産

□TOTO、半導体部材に 800 億円投資 次世代「1ナノ」製造装置視野 2026. 6. 22

TOTO は半導体製造装置向け部材事業に今後 5 年で 800 億円規模を投資する。衛生陶器で知られる同社だが人工知能 (AI) 向け半導体の需要増で半導体関連が稼ぎ頭になった。TOTO は衛生陶器で培った焼成技術を応用し 1980 年代に半導体部材事業に参入した。主力製品で半導体ウェハーの固定に使われる「静電チャック」は高純度セラミックによる耐久性の高さが特徴。微粒子状のセラミックを直接に吹き付けコーティングする「AD 法」を使った部材にも強みを持つ。



□半導体需要、強まる楽観論 AI 投資伴い高成長

2026. 6. 26

半導体メモリーに対する楽観論が広がっている。米マイクロン・テクノロジーが 24 日発表した決算は市場予想を上回り、世界的な半導体株高につながった。25 日に株主総会を開いたキオクシアホールディングスは、数年先までの契約の獲得により高成長が続く見通しを示した。背景にあるのが、米ハイパースケーラーの人工知能 (AI) データセンター投資に伴う旺盛なメモリー需要。

キオクシアの状況は大きく変わった		
	25年3月期	26年3月期
株主数	8万246人	13万2150人 (6割増)
株価	2549円	9万2500円 (36倍)
純利益	2723億円	5544億円 (2倍)
大株主	東芝=3割 ペイン=5割	東芝=2割弱 ペイン=2割

(注) 株価は前年と今年の6月24日時点。カッコ内は1年前比

□IBMが「1ナノ未満」半導体技術 ラピダス世代から性能5割向上 2026. 6. 26

米 IBM は 25 日、回路線幅が 1 ナノ (ナノは 10 億分の 1) メートル未満の世代に相当する次世代の半導体技術を開発したと発表した。最先端半導体の量産を目指すラピダスに供与する 2 ナノ半導体の技術から、性能を最大 5 割高められる見通しだ。早ければ今後 5 年以内に実用化する。0.7 ナノメートル世代に相当する半導体の基礎技術を開発した。

■新技術、材料、電池

□新興 PXP、曲がる「カルコパイライト太陽電池」量産 27 年 3 月に工場 2026. 6. 8

軽くて曲がる太陽電池を製造するスタートアップの PXP（相模原市）は 2027 年 3 月に初めての量産に乗り出す。約 30 億円を投じて同市内に工場を設ける。PXP は、国産フィルム型次世代太陽電池の研究開発と量産化に取り組んでいるスタートアップ企業。ペロブスカイト太陽電池に加えてカルコパイライト太陽電池を重ねる（タンデム型にする）ことで、2 つの太陽電池が持つ異なる波長特性を組み合わせ、高効率かつ軽量の太陽電池モジュールを研究開発している。

□工場の振動から樹脂原料 大阪大が「圧電触媒」 医薬品の生産にも道 2026. 6. 9

大阪大学などは工場や道路の振動で生じるエネルギーを使い、二酸化炭素（CO₂）から工業原料の一酸化炭素（CO）を生産するのにつながる技術を開発した。高温で生産する手法に代わる可能性がある。自然界や都市で生じる振動を使って電荷を生み、化学反応を促進する触媒材料を「圧電触媒」と呼ぶ。触媒に振動などの力がかかってひずみが生じると、結晶構造が変形して電荷が発生する。

□カネカ、タンデム型ペロブスカイト太陽電池の実証工場 来年稼働 2026. 6. 9

カネカはタンデム型ペロブスカイト太陽電池のパイロットプラントを 2027 年に稼働する。タンデム型ペロブスカイト太陽電池は、カネカが生産するヘテロ接合型結晶シリコン太陽電池にペロブスカイト太陽電池を重ね、それぞれが異なる波長の光を吸収することで、従来よりも高い変換効率と高耐久性を実現するもの。28 年度の販売開始を目指す。変換効率を 40% 以上、発電コストを 1 キロワット時当たり 12 円以下とした。

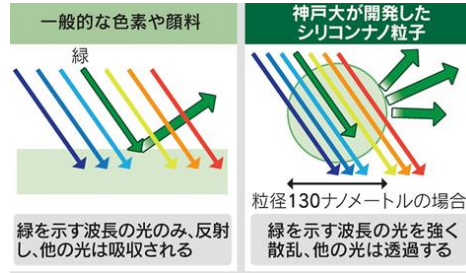
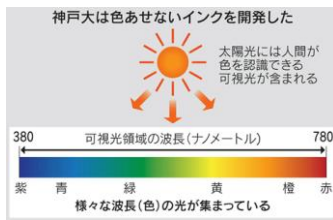
□折り畳みスマホ アップル参入観測 日本電気硝子、極薄ガラス納入めざす 厚み 1/10

2026. 6. 11

米アップルが年内にも発売するとの観測が広がる折り畳みスマホは、有力メーカーの投入が相次ぐ。折り曲げても画面が割れない仕様を実現したのはガラスメーカー各社の技術革新だ。日本電気硝子は従来の 10 分の 1 の薄さの曲がるガラスを開発した。採用されたスマホのひとつが、モトローラ・モビリティ社の「motorola razr 60」だ。

□色あせないインクを神戸大学が開発 クジャクの羽にヒント、「形」で発色 2026. 6. 16

神戸大学は色あせない特殊なインクを開発した。シリコンの微小な粒子に光が当たって散らばることで発色する。粒子の大きさで色が変わる。スタートアップを通じて 1 年以内の実用化を目指す。従来のインクは色素や顔料などを使っている。これらは特定の波長の光だけ吸収し、それ以外の光が反射する仕組みで色を出す。ただ色素や顔料は紫外線や熱、時間経過で化学構造が壊れて分解される。結果色あせてしまうという長年の課題があった。解決策として色素なしで発色する「構造色」が近年注目を集める。クジャクの羽やタマムシの鮮やかな色が代表例で、微細な構造に光が当たって散らばったり、光同士が重なったりして発色する。色素のように色を吸収するのではなく、形状によって発色するため色あせない。

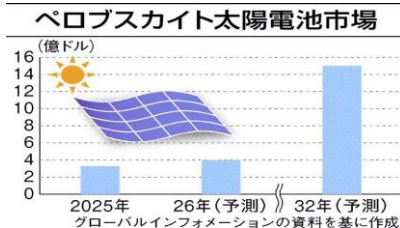


構造色を巡る主な出来事	
17世紀ごろ	英アイザック・ニュートンらがクジャクの羽の色に関する記述
20世紀中盤	一種のチョウの鮮やかな青色が色素ではなく表面の微細な構造によるものだとして電子顕微鏡で解明
2000年	日本で第1回構造色シンポジウム開催
2022年	富士フイルムが構造色インクジェット技術を開発
2026年	神戸大学がシリコンナノ粒子インクでインクジェット印刷成功を発表

□大阪公立大、レーザー照射でナノ粒子合成 複数金属を等量混合 2026. 6. 24

大阪公立大学のハツ橋知幸教授と岩本奎人大学院生らは、超短パルスレーザー照射によるハイエントロピー合金ナノ粒子の合成に成功した。危険な化学還元剤を使用せず、室温で安全かつ簡便に反応を進行させられる。五つの金属元素が均一に分布した直径10ナノメートル（ナノは10億分の1）の粒子合成を実証した。高価な貴金属やレアメタルを代替し、触媒など多様な機能を発揮する合金ナノ粒子の開発が期待される。

□シャープ、ペロブスカイト電池を国内生産 来年度サンプル出荷 2026. 6. 24



シャープが事業化に向けて開発を進めているペロブスカイト太陽電池について、国内での自社生産を検討していることが分かった。初年度の生産能力は24万キロ―26万キロワット程度を想定する。2027年度後半ごろにサンプル出荷を行い、その反響などから事業化の可否を判断する計画。同電池はエネルギー安全保障の観点からも国内生産体制の確立が期待されている。シャープが事業化に至れば供給網の強化につながる可能性がある。

□スラリー不要、水だけで研磨可能なガラス基板研磨パッド産業廃棄物 90%削減 2026. 6. 19

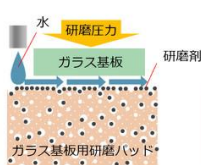
ノリタケは、水のみで研磨可能なガラス基板用研磨パッド「AQUERIA」を開発したと発表した。独自技術によって研磨剤スラリー使用時と比べて産業廃棄物を90%削減しつつ、同等以上の研磨速度および表面粗さを達成した。ガラスを基板に加工する際は、レアアース酸化物の一種である酸化セリウムを含む研磨剤スラリーを硬質ウレタンなどのパッド上に流しながら表面を研磨するのが一般的だ。ノリタケが開発したAQUERIAは、同社の有機物と無機物を複合する独自技術によって、ガラス研磨に適した樹脂（有機物）の中に酸化セリウム（無機物）を内包した。研磨中にパッド内の酸化セリウムが表面に供給される設計で、内部の気孔サイズを最適化することで安定供給を実現している。

<硬質ウレタンパッド>



研磨剤スラリーをパッド上に流しながらガラス基板を研磨加工するため、基板外周側に研磨剤が滞留しやすく、平坦化しにくい。

<開発品>



パッドに内包した酸化セリウム(研磨剤)が加工中にパッドの表面へ安定的に供給され、ガラス基板に均等に当たること、高精度な研磨加工が可能。

□EV向け全固体電池の「量産」続々、トヨタは優位を保てるか 2026. 6. 19

車載向け全固体電池を事実上量産するメーカーが出始めた。2026 年中には 9 社を超えてくる可能性がある。トヨタ自動車など日本のメーカーは多数のライバル企業に囲まれて苦しい戦いを強いられそうだ。全固体電池にとって、用途は電気自動車（EV）一本やりではなくなっている。一番乗りは、台湾・輝能科技（プロロジウムテクノロジー）になる見込みで、2025 年 10 月にエンジニアリングサンプル出荷を始めている。既に年産 GWh 級の規模で製造しているとする。プロロジウムの背中を追って、複数の中国企業も全固体電池を量産する見込みだ。

2026 年中に EV 向けに一部製造を始める全固体電池メーカーとその電池

メーカー	台湾・輝能科技 (ProLogium Technology)	中国・清陶能源発展集団 (Qingtao Energy Development Group) と上海汽車集団	中国・鵬輝能源 (Great Power Energy & Technology)	中国・億緯鋰能 (EVE Energy)	中国・巨湾技研 (Greater Bay Technology)	中国・広州汽車 集団 (GAC Group)	中国・追覓科技 (Dreame Technology)
電池の名称	超流体化無機セラミック電池 (第4世代)	未公表	未公表	龍泉四号	未公表	未公表	星空晶核動力電池
量産時期 (規模)	SN-10が2025年10月、 SN-11が2028年 (共にサンプル出荷)	2026年3月 (車両試験向け)	2026年4月 (パイロットライン)	2026年	2026年 (GWh スケール)	2026年後半 *1, *2 (車両試験向け)	2026年後半*1 (少量)
セル容量	96.1Ah など	75Ah など	20Ah	60Ah	未公表	60Ah 以上	60Ah
セルの重量エ ネルギー密度	SN-10は380Wh/kg、 SN-11は550Wh/kg	400Wh/kg	360Wh/kg	350Wh/kg	260～ 500Wh/kg	400Wh/kg 以上	450Wh/kg (2027年末には 800Wh/kg)
充放電 サイクル寿命	未公表	未公表	未公表	4000回以上	未公表	未公表	未公表
正極活物質	NCM955	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表
正極の製造 プロセス	湿式*1	未公表	未公表	未公表	未公表	乾式 (ドライ) 厚膜方式	未公表
電解質の タイプ	酸化物系	酸化物系と樹脂の混合物	酸化物系	未公表	複合電解質	硫化物系など*1	硫化物系*1
負極活物質	シリコン系 (SN)、 金属リチウム (LN)	未公表	シリコン系	未公表	未公表	海綿状シリコン	未公表
負極の製造 プロセス	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表
耐熱性	300℃	未公表	未公表	未公表	未公表	300～400℃	300℃
EV の航続 距離		未公表	未公表	未公表	未公表	1000km 以上	未公表
充電時間	6分24秒で80%	未公表	未公表	未公表	20～30分	未公表	未公表
製造コスト	現時点では既存のLIB の3倍だが、2028年 には単位重量当たりで 2/3に	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表	未公表
利用時の加圧	不要または低圧	未公表	未公表	未公表	未公表	必要*1	未公表
特長／備考	電解質のイオン伝導率 が57mS/cm (25℃)	固体電解質は独自開発の 粘土「アタパルジャイト」	未公表	未公表	広州汽車傘下で、 これまでは超急速 充電対応の電池を開発	正極が厚膜で 容量面密度が 7.7mAh/cm ² と高い	未公表

*1 日経クロステックの推定 *2 この電池を搭載したEVの量産は2027年以降

■カーエレクトロニクス

□世界で EV 販売急増、中東危機後に 37 カ国が過去最高 原油高で割安感 2026. 6. 2

中東危機による燃料価格上昇を受け、世界で電気自動車（EV）の販売が急増している。3 月と 4 月のいずれかに 37 カ国が単月販売の過去最高を更新した。新車販売に占める比率は 38 カ国で 1 割を超えた。維持費の安さを求める消費者のニーズで普及が進み始めた。

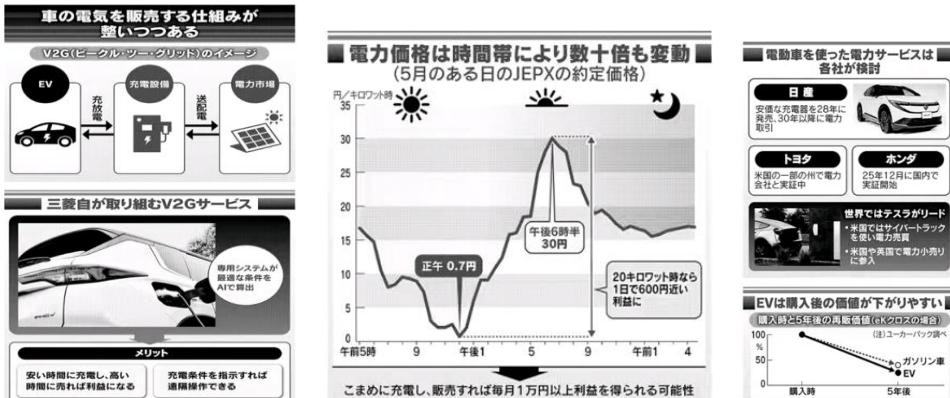
世界各国でEV販売が急増

	販売台数 (増加率)	シェア
ドイツ	14万台 (54%)	24%
英国	12万台 (25%)	21%
韓国	8.2万台 (2.4倍)	26%
ベトナム	2.8万台 (30%)	31%
泰州	2.8万台 (97%)	14%
日本	1.8万台 (47%)	2%

(注) 3～4月、増加率は前年同期比、シェアは新車販売に占めるEVの比率。一部大型商用車を除く。出所はS&Pグローバルモビリティ

□EVの蓄電池で電力取引 三菱自30年めど、日産も準備 最適な充放電、遠隔で指示 2026. 6. 5

三菱自動車は2030年にも電気自動車（EV）を使った電力取引サービスを始める方針だ。EVの保有者は市場の電力価格が安い時間に充電し、高い時間に放電すれば利益が得られる。海外で米テスラが先行する取り組みを国内で広げる。車を送電網に接続し、電力を充放電する仕組みは「V2G（ビークル・ツー・グリッド）」と呼ぶ。EVは移動手段に限らず「巨大な蓄電池」としても活用できる。近年ではEVと住宅の間で電気をつなぎやすくしあ建物も増えている...



□住化、発熱フィルムで窓除雪 車向け、視界を確保 2026. 6. 2

住友化学は「車両ウィンドウ用透明発熱フィルム」を開発し、提案を始めた。透明で車や列車のドライバーの視界を遮らず、省エネルギーで雪や霜を取り除けるのが特徴。2026年度下期中には乗用車に照準を合わせた1500ミリメートル幅以上に大型化したサンプル品の出荷を検討する。新開発のフィルムは、線幅数マイクロメートル（レベルの金や銀といった導電性の高い金属配線を網状にはわせ、電気を効率良く通してガラスに熱を伝える。肉眼ではほぼ見えない線幅のため、車窓の透明性を確保できる。同フィルムは住友化学子会社の韓国の東友ファインケム（京畿道）が開発した。

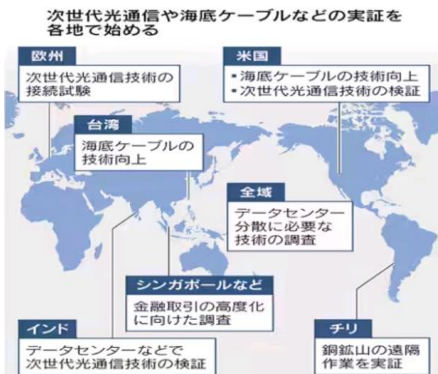
□空飛ぶクルマ「ヘリの半額」 2026. 6. 10

スカイドライブ、28年にも商用化 1億～4億円、都市新交通に国産の「空飛ぶクルマ」の実用化が迫ってきた。スカイドライブ（愛知県豊田市）は2028年にも商用化する。福沢知浩最高経営責任者（CEO）は「価格はヘリの半額から3分の1をめざす」と話す。人口減が進む日本で新たな交通手段を空で実現できるか試される。



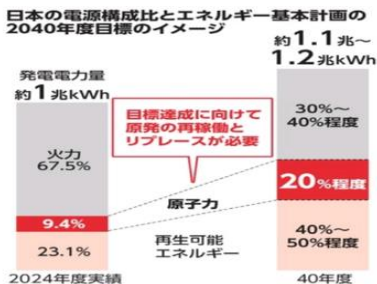
■通信

□インドや台湾で高速通信実証 太平洋デジタル回廊 日本主導で 8 事業 2026. 6. 28
総務省はインドや台湾などインド太平洋地域を中心に通信インフラ整備の実証 8 事業を始める。海底ケーブルや衛星通信といった分野で同地域と経済安全保障上のつながりを強める。高市早苗政権が掲げる「デジタル回廊構想」の柱に位置づける。
月内にも 8 事業の公募を始める。



■環境/エネルギー/レアアース/SDGs

□原発建て替え、官民綱引き 業界、コスト・賠償リスク訴え 2026. 6. 6
経済産業省は 5 日に開いた審議会「原子力小委員会」で、廃炉を決めた原発のリプレイス（建て替え）について、2040 年代までに最大 5 基、50 年代までに最大 14 基とする目標案を示した。一方、業界側は膨大な建設コストや事故賠償のリスクが課題だと主張。政府は対応に乗り出す方針で、「官製リプレイス」の様相が強ま…



□CO2 から脱石油プラ、日揮が世界初量産技術 「第 5 次産業革命」名乗り 2026. 6. 9
日揮ホールディングス（HD）は 9 日、二酸化炭素（CO2）などのガスで微生物を育て、非石油由来のプラスチック原料を生産する「バイオものづくり」の研究開発拠点を神戸市に立ち上げた。細菌の開発と量産工程を一体化し、工業化までの期間を現行の 10 分の 1 に縮める。バイオものづくりは石油に依存しない素材・製品を作り出せることから、デジタル技術革新の次に来る「第 5 次産業革命」を支える技術と目されている。



□信越化学、福井に18年ぶりレアアース工場 脱中国の供給網へ前進 2026. 6. 10

信越化学工業は福井県にレアアース（希土類）の生産設備を新設する。日本は鉱石だけでなくレアアース製錬も中国に依存する。中国外からの原料確保に加え、国内の製錬能力を高めて量産体制を整える。脱中国のサプライチェーン（供給網）を築き、電気自動車（EV）にも不可欠なレアアースを日本企業に安定供給する。

□J E R A、米で大型火力 AI データ拠点に併設、5000 億円投資 原発1基分に相当 2026. 6. 23

国内火力最大手の JERA が米国で大型ガス火力発電所を新設する。データセンターに併設する。規模は原子力発電所1基に相当し、投資額は5000億円規模とみられる。米テックによる異次元の人工知能（AI）投資で急増する電力インフラ需要を取り込む。日本の発電事業者が米国でデータセンターの併設型の発電所を開発するのは初めて。

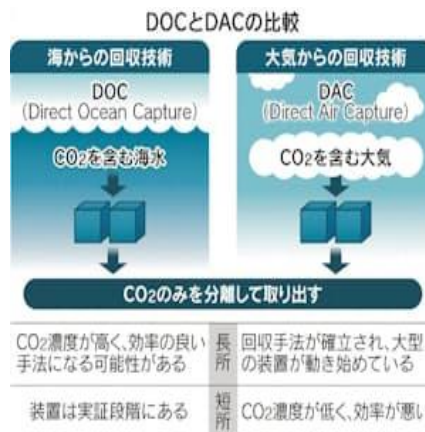
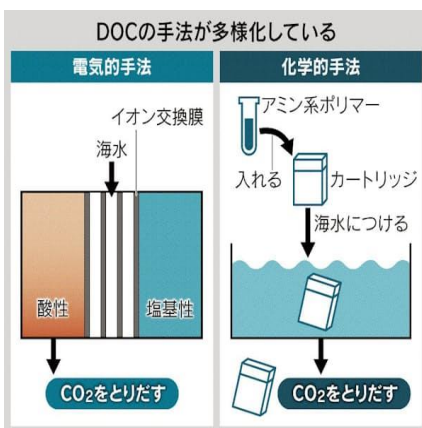
米国でのデータ拠点計画

主な事業者	立地	電源
グーグル	テキサス州	1ギガワット超の風力や太陽光などと併設
マイクロソフト	ペンシルベニア州	スリーマイル島原発を再稼働して電力供給
マイクロソフト	テキサス州	シェブロンとの火力発電所との併設を協議

メタ	オハイオ州	自前の火力発電所を整備
オープンAI、ソフトバンク	テキサス州など	火力発電を併設。エヌビディアなどと連携

□電気使わず CO2 を回収 神戸学院大が新素材 海水から低コストで 2026. 6. 30

神戸学院大学の研究チームは、電気を使わず海水から二酸化炭素（CO2）を直接回収する新たな技術を開発した。CO2の回収に必要な電力消費を減らせる可能性があり、装置や施設建設を含めて総合的なコスト低減が期待できる。



DOCの歴史と展望	
2010年代	海水中のCO2の回収などを電気化学的に行う手法が提案され始める
20年前後	洋上に展開するコンセプトの提案や経済面の検討がされ始める
21年	DOC専門の米スタートアップのCaptura社が設立
23年ごろ	JAMSTECと清水建設などが電気透析で海水中のCO2の回収に成功
26年	三菱電機がCO2回収システムの基礎技術を確認したことを報告
30年ごろ	DOC技術の実用化が進む
50年ごろ	温暖化ガスの排出量を実質ゼロにする社会へ

主に大気中のCO2を回収する「ダイレクト・エア・キャプチャー（DAC）」と海水からCO2を回収する「ダイレクト・オーシャン・キャプチャー（DOC）」の2種類がある。大気よりも海洋の方がCO2を多く含むことから特に注目を集めるのがDOC技術で、米スタートアップのCaptura（キャプチュラ）が開発で先行する。同社はすでにハワイに年1000トン規模の回収を想定した実験プラントを建設し、早期の商用化を目指している。DOCはイオン交換膜の働きによって海水を部分的に酸性化させ発生したCO2を回収する。研究チームはアミン化合物に疎水性のベンゼン環を導入し、低分子のアミン化合物を高分子化した。高分子化することで、海水に溶けにくい固体状の高耐水性のポリマーとなり、化学反応によって海水中のCO2を繰り返し回収できるようになる。

■企業動向、製品動向

□ヤマダ・エディオン経営統合発表 山田氏「家電小売り超える価値を」2026. 6. 5

家電量販首位のヤマダホールディングス（HD）と大手のエディオンは 5 日、経営統合で基本合意したと発表した。2027 年 10 月に持ち株会社を設立し、両社を完全子会社として傘下に置く。売上高で 2.5 兆円の規模を生かし、家電からリフォームなど住宅事業の拡大につなげる。

ヤマダHD・エディオン経営統合のポイント	
統合時期	持ち株会社を27年10月1日に設立
基本方針	相互信頼及び対等統合
トップ人事	会長はヤマダHD山田氏、社長はエディオン久保氏
取締役	両社から同数選出
両社のブランド	持ち株会社発足後、当面は維持

(注) 統合比率、会社名は未定

合算した売上高は2.5兆円規模
(家電量販上位7社の売上高)

ヤマダHD・エディオン 約2兆5000億円	
1 ヤマダHD	1兆6918億円
2 ノジマ	9828億
3 ビックカメラ	9744億
4 ヨドバシカメラ	8162億
5 エディオン	7937億
6 ケーズHD	7597億
7 Joshin	4366億

(注) ヨドバシカメラは25年3月期で非上場。ビックカメラは25年8月期。他は26年3月期

ヤマダHDとエディオンの概要	
ヤマダHD 山田昇氏	エディオン 久保允憲氏
会長	会長
1兆6918億円(首位)	売上高 7937億円(5位)
8774店	店舗数 (FC含む) 1180店
2万5676人	従業員数 9315人
■大型店「ライフセレクト」を主力に全国に展開 ■価格戦略を重視。住宅も手掛ける	■中部以西の西日本に手厚い店舗網 ■家電中心のPBやリフォーム

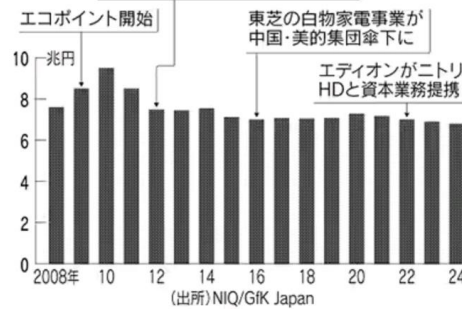
(注) 売上高と店舗数は2026年3月期、従業員数は25年3月期

家電量販業界の再編の歴史



家電小売り市場は停滞している

ヤマダHDがベスト電器を、ビックカメラがコジマを子会社化



2026. 6. 5 朝日新聞

□史上最大の上場 スペースX

2026. 6. 13

実業家のイーロン・マスク氏（54）が率いる米国の宇宙企業「スペースX」が12日、米国のナスダック市場で新規株式公開（IPO）した。株式の上場による調達額は約750億ドル（約12兆円）で、史上最大となった。

□マスク氏が世界初「兆万長者」 純資産1兆ドル、一般家庭の500万倍 2026. 6. 13

米起業家イーロン・マスク氏は12日、世界で初めて純資産が1兆ドル（約160兆円）超の「トリリオネア」となった。同日新規上場した米スペースXの株価が公開価格を上回って推移し資産評価額を押し上げた。富の集中ぶりを象徴。日本の国家予算を超える。

マスク氏の純資産は2位以下と大差

首位	イーロン・マスク氏 (スペースX、テスラCEO)	1.1兆ドル
2位	ラリー・ペイジ氏 (グーグル共同創業者)	2948億ドル
3位	セルゲイ・ブリン氏 (グーグル共同創業者)	2719億ドル
4位	ジェフ・ベゾス氏 (アマゾン創業者)	2468億ドル
5位	ラリー・エリソン氏 (オラクル共同創業者)	2278億ドル

(出所) 米誌フォーブス

□「今注文しても5カ月待ち」AIサーバー向けMLCCの品不足が現実化

2026. 6. 19

AIサーバー市場の拡大に伴い、中核部品である積層セラミックコンデンサ（MLCC）の供給不足が現実のものとなっている。大手テック企業による自社開発 AI アクセラレータの生産拡大が需要急増を牽引しており、高容量品「X6S」の納期は最大 20 週間にまで延びた。AI サーバーは一般サーバーの 13 倍もの MLCC を必要とするが、世界供給は事実上サムスン電機と村田製作所に集中している。両社とも増設を進めているが、量産開始は 2027 年以降となる見通しで、短期的な需給逼迫の解消は難しい状況だ。これを受け、下半期には価格が上昇する可能性が高まっており、顧客企業は長期供給契約による数量確保に動き始めている。

区分	一般サーバー	AIサーバー	倍率
MLCC搭載数量	約2,200個	約28,000個	約13倍
要求容量	約22,000μF	約600,000μF	約27倍
消費電力	1倍(基準)	5~10倍	5~10倍

企業	AIサーバー向けMLCCシェア	増設拠点	本格量産時期
サムスン電機	約40%	フィリピン工場	2027年以降
村田製作所	約45%	日本・島根県出雲新工場	2027年

□戦略 17 分野、フィジカル AI に 10.5 兆円 官民投資の全容が判明

2026. 6. 20

政府が成長戦略に盛り込む戦略 17 分野への官民投資の全容が 19 日、判明した。人工知能（AI）を用いてロボットなどを自律的に動かす「フィジカル AI」に、官民で 2040 年度までに 10.5 兆円を投資する。全分野への官民投資の総額は「370 兆円超」とする目標。

成長戦略に基づく主な官民投資

分 野	製品・技術	2040年度までの 想定投資額
AI・半導体	フィジカルAI	10.5兆円
情報通信	海底ケーブル	2.4
防衛産業	デュアルユース 技術	4.3
航空・宇宙	人工衛星	6.4
海 洋	海洋無人機	1.2
資源・エネルギー 安全保障・GX	洋上風力	5.1
フードテック	植物工場	4.6

□中国 AI メガネ 日本参入 新興ロキッド、通販・携帯販売店で 他社製 AI にも対応

2026. 6. 23

中国スマートグラス開発新興企業の霊伴科技杭州（ロキッド）は人工知能（AI）に対応した眼鏡で日本市場に本格参入する。通販や携帯電話販売店などの販路を整備する。米オープン AI など他社の AI モデルにも対応し使い勝手の良さを売りに利用者を開拓する。

□スパコン、中国再び首位 理研「富岳」は 9 位に後退

2026. 6. 25

スーパーコンピューターの計算能力の世界ランキングで、中国・深圳の国立スーパーコンピューティングセンター（NSCS）の「霊晟（LineShine）」が 1 位になった。中国が首位になるのは 2017 年以来 8 年半ぶり。中国は米国による最先端の半導体輸出規制を乗り越え独自の技術開発が進展していることを世界に印象付ける狙いがあるとの見方もある。

世界のスパコンランキング「TOP500」

順位	名称	国	1秒あたりの 計算性能
1	霊晟	中国	219.8京回
2	エル・キャピタン	米国	180.9
3	フロンティア	米国	135.3
4	オーロラ	米国	101.2
5	ジュピター・ブースター	ドイツ	100.0

6	HPC7	イタリア	57.1
7	イーグル	米国	56.1
8	HPC6	イタリア	47.7
9	富岳	日本	44.2
10	アルプス	スイス	43.4

□アップルやMSが値上げ iPadやMacは2~3割 Xboxも

2026. 6. 26

米国のアップルは 25 日、タブレット端末「iPad」やパソコン「Mac」などの販売価格を世界で引き上げた。日本向けの最低価格は 2~3 割の値上げとなる。マイクロソフトもこの日、家庭用ゲーム機「Xbox」本体の価格を 8 月 1 日に世界で引き上げると発表した。いずれも AI（人工知能）需要によるメモリー半導体の価格高騰が原因で、対象はさらに広がる可能性がある。

□Apple 初の折りたたみ「iPhone Ultra」、ヒンジ課題を克服し 7 月下旬に量産開始へ

2026. 6. 25



Apple の製品開発において長らく噂されてきた初の折りたたみスマートフォン、通称「iPhone Ultra」が、ついに量産体制へと移行する。中核となる 7.8 インチのメインディスプレイには、Samsung Display 製の折りたたみ有機 EL パネルが採用される。ヒンジモジュールは、台湾の Shin Zu Shing（新日興）と米国の Amphenol が供給を担う。特筆すべきは、両社が 3D プリント技術を用いて製造されたヒンジ部品を提供している点である。従来の切削加工や鋳造では実現が困難であった複雑な内部構造を一体成型することを可能にする。部品点数を削減しつつも、必要な強度と滑らかな開閉トルクを両立させている。

□「AI に全賭け」ソフトバンク G 孫正義氏が描く超知性時代の戦略は

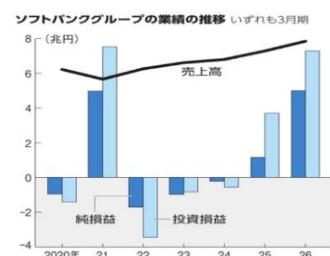
2026. 6. 28

半導体や関連領域 300 社出資 投資先の偏重 はらむリスク

携帯電話やプロ野球の会社として知られるソフトバンクグループ（SBG）。だが、今や経営の軸足は、AI（人工知能）分野への投資にある。孫正義会長兼社長が描く「超知性」時代の構想とは――。 24 日に開かれた SBG の株主総会。イソップ童話に出てくるガチョウと「金の卵」のイラストが、スクリーンに大きく映し出された。孫氏は、株主にとっての価値を「金の卵」、それを生み出す SBG 本体を「ガチョウ」にたとえ、こう強調した。「見るべきは卵の数だけではない。ガチョウの姿だ。卵を産み続ける力こそ、価値だ」



1981年	パソコンソフト流通業として創業
96年	米ヤフーとの合併で日本法人ヤフー設立
2001年	ブロードバンド「Yahoo! BB」開始
04年	福岡ダイエーホークス買収
06年	ボーダフォン日本法人買収
08年	iPhoneを日本で独占販売
14年	ロボット「ペッパー」発表
16年	英半導体設計アームを買収
18年	キャッシュレス決済「PayPay」開始
21年	LINEとヤフーが経営統合
24年	米オープンAIに出資



「金の卵を産むガチョウ」は、決算説明会などで孫氏が繰り返し用いていた自社のたとえだ。24日、東京都千代田区、篠健一郎撮影



□「ヘイ、AIグラス 写真撮って」 手を使わずに、翻訳も音楽も 2026. 6. 29
 米メタ（旧フェイスブック）の対話型AI（人工知能）「メタAI」を搭載したスマートグラスが5月、日本に上陸した。「スマホの次」と期待される新たな端末が普及したら、どんな社会になるのか。実際にかけて街を歩き、考えた。



今後見込まれる機能

顔識別機能?



視界に入った顔を識別し、その人が誰かを検知。米メタは、メタが検知中と警告。メタは「選択肢について検討している」

レンズ上に情報



レンズ上に利用者の配車サービスの情報が表示されている。グーグルの動画から

指先だけで操作可能



手首につけたEMG（筋電図）端末で筋肉のわずかな動きを読み取り、指先だけで操作できる。メタの動画から

□ **中国、対日禁輸を拡大 20社・団体を追加 軍民両用品** 2026. 6. 30
 中中国商務省は29日、三菱電機エンジニアリングなど日本の20企業・団体を新たに軍民両用（デュアルユース）製品の輸出禁止の対象にすると発表した。中国は2月にも三菱造船など20企業・団体への禁輸措置を発表しており、今回の措置は第2弾となる。

■ 防衛研究所
 軍民両用製品の輸出禁止対象となった20企業・団体
 陸上装備研究所
 艦艇装備研究所
 航空装備研究所
 日鋼特機
 日鋼YPK商事
 三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジー
 三菱電機ソフトウェア
 三菱電機エンジニアリング
 三菱プレジジョン
 エムエイチアイオーシャニクス
 MHI さがみハイテック
 エムエイチアイロジテック
 光和興業
 菱重特殊車両サービス
 MHI マリテック
 ケージーエム
 日本飛行機
 フォーチュニオ
 青木精密工業

■ 三井E & S
 輸出審査の厳格化の対象となった20企業・団体
 三井物産エアロスペース・メンテナンスセンター
 テラドローン
 ACSL
 三菱原子燃料
 日本原燃
 富士通ネットワークソリューションズ
 日立アドバンスドシステムズ
 コマツ産機
 コマツNTC
 沖電気工業
 OKIコムエコース
 OKIサーキットテクノロジー
 OKIネクステック
 沖エンジニアリング
 YDKテクノロジーズ
 日本電磁測器
 豊和工業
 細谷火工
 藤倉航装

■ AI、生成 AI

□アンソロピック「AI 開発ブレーキを」リスク抑制へ提言 2026. 6. 6

米新興アンソロピックは 4 日、人工知能（AI）の暴走リスクを抑えるには開発の一時停止や減速が有効だと提言した。競合の米オープン AI も政府の監視強化を求めた。AI の進化が早く、開発企業が自ら「ブレーキ」の必要性を訴える事態となっている。

有力な AI 企業が安全対策を提唱する	オープン AI の主張
アンソロピックの主張	オープン AI の主張
先端 AI 開発の減速・一時停止は社会に有益な可能性があり、検討するべきだ	米政府機関（CAISI）に最先端 AI の安全性検証を義務付ける政府枠組みを支持
AI の進化ペースに安全性の研究が追いつけるか分からない	米政府が AI 規制の国際基準づくりを主導するよう望む
権威主義国も関与する国際協調の枠組みが開発減速の前提	AI の国際ガバナンス機関を検討するべき

□アンソロピック「ミュトス級 AI」世界で停止 米政府介入、安全で対立 2026. 6. 14

米アンソロピックは 12 日、「クロード・ミュトス」などの先端 AI（人工知能）の提供を停止した。米政府が安全保障上の理由で外国人の利用を止めるように介入した。サイバー対策などで AI の重要性が増すなか、開発の先導企業と米政府が対立する。

ミュトスとフェイブルの提供を中止

アンソロピックは同日、サイバー防御に使うミュトスと、一般向けの「フェイブル」の 2 つの AI モデルの提供を中止すると発表した。

アンソロピックの先端 AI の概要			
Claude Fable 5 (クロード・フェイブル)		Claude Mythos 5 (クロード・ミュトス)	
ラテン語由来 「寓話(ぐうわ)」	名称の 意味	ギリシャ語由来 「神話」	
◆ 企業顧客 ◆ 有料契約する 消費者	提供先	米国中心に日本など 15 カ国以上の 約 200 社・組織	
ソフト開発や知識 労働の自動化など	用途	サイバー防御や生物 学分野の研究	
サイバー攻撃や生物 兵器に関連する質問 は回答拒否	安全 対策	防御に使うため、 安全措置の一部を 解除	

□オープン AI の次期 AI、まず 20 社限定で 米政権の要請受け 2026. 6. 27

米オープン AI が発表予定の新型 AI（人工知能）について、トランプ米政権の要請で当初の提供先を約 20 社に絞ることが 25 日明らかになった。一般提供までの間、利用には米政府の承認が必要になるという。オープン AI は次期 AI モデル「GPT-5. 6」の提供へ準備を進めている。強力な AI の公開にあたり、米政府は敵対国への技術流出を防ぐために開発企業に慎重な対応を求めているもよう。

□アンソロピック、AI「ミュトス」を米 100 社に提供再開へ 米政府許可 2026. 6. 28

米新興アンソロピックは 26 日、先端 AI（人工知能）「クロード・ミュトス」の最新版の提供を再開すると表明した。米政府の許可を受け、米企業や米政府機関など 100 以上の組織が使えるようになる。米商務省が同日付でアンソロピックに書簡を送った。12 日に事実上禁止した「ミュトス 5」の 2 週間ぶりの提供再開を認める通知だ。再開は部分的で、当面は米国企業・組織が対象だ。

■その他

□物価高、コスパ志向強く 26 年上期ヒット商品番付

2026. 6. 3

ホルムズ・ショック、ポケモン 30 周年日本経済新聞社は 2026 年上期（1～6 月）の日経 MJ ヒット商品番付をまとめた。東の横綱は原油などの調達難が生活にも影響を与えた「ホルムズ・ショック」、西の横綱は節目を迎えた「ポケモン 30 周年」。物価高が続くなか、「コスパ」のよい商品や期間限定のイベントに消費する傾向が目立った。

2026年上期ヒット商品番付		
東	横綱	西
ホルムズ・ショック		ポケモン30周年
サンスター文具 「ボンボンロップシール」	大関	さよなら嵐
りくりゅう	関脇	井上尚弥VS中谷潤人
米アンソロビック 「Claude」	小結	ズートピア2
日経平均6万円超え	前頭	イン・ザ・メガチャーチ
サントリービバレッジ& フード「ギルティ炭酸 NOPE」	同	花王「ビオレ おうちde エステ ティーブクレイ洗顔」
米アップル 「MacBook Neo」	同	トヨタ自動車の新型EV 「bZ4X」シリーズ
カブコン「バイオ ハザード レクイエム」	同	帝国ホテル京都
サンスターグループ「ガム・ プレミアム デンタルブラシ」	同	透明エアフライヤー
恋愛リアリティーショー	同	ネット動画発アニメ映画
バレエスニーカー	同	ローソンとコールマンの コラボ傘

派生ドバイチョコ	同	ファミリーマート「超 もっちりパン」シリーズ
半固体電池 モバイルバッテリー	同	任天堂「トモダチコレク ション わくわく生活」
朝サイゼ	同	味の素「ひき肉が化ける。 ハンバーグの素」
ペット共生型賃貸住宅	同	狭小住宅
SuiSui	同	マンモスコヒー
MILK(ミルク)	同	アサヒビール 「アサヒゴールド」
ミズノのゴルフクラブ 「JPX ONE」	同	LACONICのシャープ ペンシル「Solid Write」
ビックルボール	同	ユカイ工学「mirumi」
話題賞	パンチくん、ゼロパンダ	
技能賞	明治「きのこの山」のバーチャル分譲住宅「あの家」	
功労賞	高木美帆	
残念賞	ソニー・ホンダモビリティ「AFEELA」、 WORLD BASEBALL CLASSIC 2026	

(注) 2026年上期の消費動向や売れ行き、開発の着眼点などを
基にランク付けした

□年収 事務職の伸び率低め

2026. 6. 7

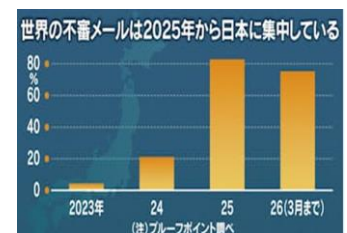
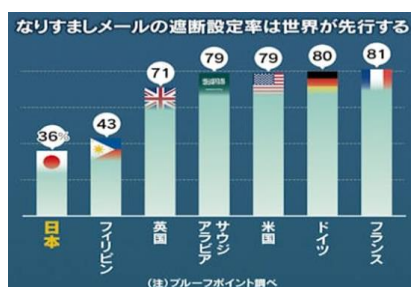
2020年→2024年
職種別の年収の変化は



□なりすましメール 甘い防御 世界と差が開いた日本、詐欺の標的に

2026. 6. 29

日本の企業や大学のなりすましメール対策が後手に回っている。防御水準は世界の主要国からほど遠く、犯罪グループによる詐欺の標的となっている。日本は対策への危機意識が乏しい。被害に遭えば金銭だけでなく、ブランドを毀損する恐れがある。



図表、写真 の出所一覧 (WEB、電子版を含む)

■ディスプレイデバイス (液晶・有機EL 他)・タッチセンサー・部材

- ・ 2026. 6. 11 EE Times、シャープ
- ・ 2026. 6. 5 JDI ニュースリリース

■半導体

- ・ 2026. 6. 2 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 10 Fab Scene
- ・ 2026. 6. 16 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 20 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 22 日本経済新聞・
- ・ 2026. 6. 30 日本経済新聞・
- ・ 2026. 6. 4 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 12 EE Times
- ・ 2026. 6. 18 EE Times
- ・ 2026. 6. 29 日刊工業新聞
- ・ 2026. 6. 26 日本経済新聞

■新技術、材料、電池

- ・ 2026. 6. 9 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 16 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 19 EE Times
- ・ 2026. 6. 9 日刊工業新聞
- ・ 2026. 6. 19 日経 Xtech
- ・ 2026. 6. 24 日刊工業新聞

■カーエレクトロニクス

- ・ 2026. 6. 2 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 10 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 5 日本経済新聞

■通信 5G/6G (第5世代/第6世代通信)

- ・ 2026. 6. 28 日本経済新聞・

■環境/エネルギー/SDGs

- ・ 2026. 6. 6 朝日新聞
- ・ 2026. 6. 23 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 9 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 30 日本経済新聞・

■企業動向、製品動向

- ・ 2026. 6. 5 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 13 日本経済新聞・
- ・ 2026. 6. 19 Biggofinance
- ・ 2026. 6. 29 朝日新聞
- ・ 2026. 6. 25 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 5 朝日新聞
- ・ 2026. 6. 20 日本経済新聞・
- ・ 2026. 6. 25 Xeno Spectrum
- ・ 2026. 6. 28 朝日新聞
- ・ 2026. 6. 30 朝日新聞

■AI、生成AI

- ・ 2026. 6. 6 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 14 日本経済新聞・

■その他

- ・ 2026. 6. 3 日本経済新聞
- ・ 2026. 6. 29 日経
- ・ 2026. 6. 7 朝日新聞